

2010年2月10日(水) 16:10～16:55(45分)

Fee on Freeの世界で成功するための

**「クラウド時代における
Linux/OSSビジネス事例」**



OSSTech

**オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社
代表取締役社長 チーフアーキテクト
小田切 耕司**

お問い合わせ info@osstech.co.jp

目次

1. OSSTech社紹介、OSSTech製品と事例紹介
2. Linux/OSSビジネスの動向
3. クラウドビジネスへの対応

オープンソース・ソリューション・テクノロジー 会社紹介



OSSTech

オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社

- **OSに依存しないOSSのソリューションを中心に提供**
 - Linuxだけでなく、Windows/Solaris/FreeBSDなどへも対応！
- **Samba, OpenLDAP, OpenSSO, IDMなどによる認証統合/シングル・サイン・オン、ID管理ソリューションを提供**
 - 製品パッケージ提供
 - 製品サポート提供
 - OSSの改良、バグ修正などコンサルティング提供
- **Sun Java Directory Server, Windows Active Directory, CLUSTERPROなどの商用ソフトのソリューションも提供**
 - 商用製品とOSSの柔軟な組み合わせに対応

会社概要

会社名	オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社	所属 団体等	OSSコンソーシアム理事 副会長 LPI-Japanビジネスパートナー デルISVアリーナ パートナー NEC CLUSTERPRO WORKSパートナー Solaris Community for Business(SCB) レッドハット レディ・ビジネス・パートナー オープンソースソフトウェア協会
英語表記	Open Source Solution Technology Corporation		
社名略称	OSSTech(オーエスエステック)または OSSテクノロジー		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・OSS(オープンソース)を中心とするソフトウェアの企画、開発、販売およびサポート ・システムの導入に関するコンサルティング ・ソフトウェアに関する教育、研修 	取引先 および パートナー様	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社野村総合研究所 ・サン・マイクロシステムズ株式会社 ・株式会社バッファロー ・日本電気株式会社 ・日本電信電話株式会社 ・株式会社 大塚商会 ・キヤノンITソリューションズ株式会社 ・伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 ・新日鉄ソリューションズ株式会社 ・株式会社 日立システムアンドサービス ・株式会社PFU ・デル株式会社 ・大分シーイーシー株式会社 ・三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社 ・株式会社紀伊國屋書店 ・ミラクル・リナックス株式会社
役員	代表取締役 小田切 耕司 技術取締役 武田 保真		
オフィス	〒141-0022 東京都品川区東五反田1-12-10 三井住友海上五反田ビル6F Tel & FAX : 03-6670-5764		
Web	http://www.osstech.co.jp/		
設立	2006年9月		
資本金	1330万円		

講師：代表取締役紹介



代表取締役 チーフアーキテクト 小田切耕司

経 歴:

1985年3月 早稲田大学理工学部電気工学科卒業

1985年4月:三菱電機 計算機製作所に入社し、メインフレーム(汎用機)、UNIX、Windowsのトランザクションモ
ニタやデータベースなどミドルウェア開発に従事。

また、OSF/DCEの大規模ディレクトリサービスや分散ファイルシステムの研究を行い、某都市銀行や某石油会
社の大規模ディレクトリサービス設計コンサルティングなども経験

2001年1月:ミラクル・リナックス株式会社へ入社。

開発部 部長、製品本部 本部長、プロフェショナル サービス部 部長を経験し、Linuxおよびオープンソース製
品の開発、マーケティング、コンサルティングサービス事業立ち上げを行った。

2006年9月:オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社 設立

OSS(オープンソース・ソフトウェア)のSambaとは1996年頃からの付き合い。

1997年に日本初のSamba解説本を執筆し、1998年にSamba1.9日本語版を国内初で開発した。

日本Sambaユーザ会の設立にも寄与し、初代代表幹事を務める。

Sambaに関する書籍は日経Linux,オープンソースマガジン、Windowsサーバワールド、ソフトウェアデザイン、
Linuxマガジンなど月刊誌、ムックなど多数。

日本LDAPユーザ会の設立発起人や日本Webminユーザーズグループの副代表幹事なども務める

LPIではビジネスパートナーとしてLPICレベル3の講師なども務めている

参考URL)

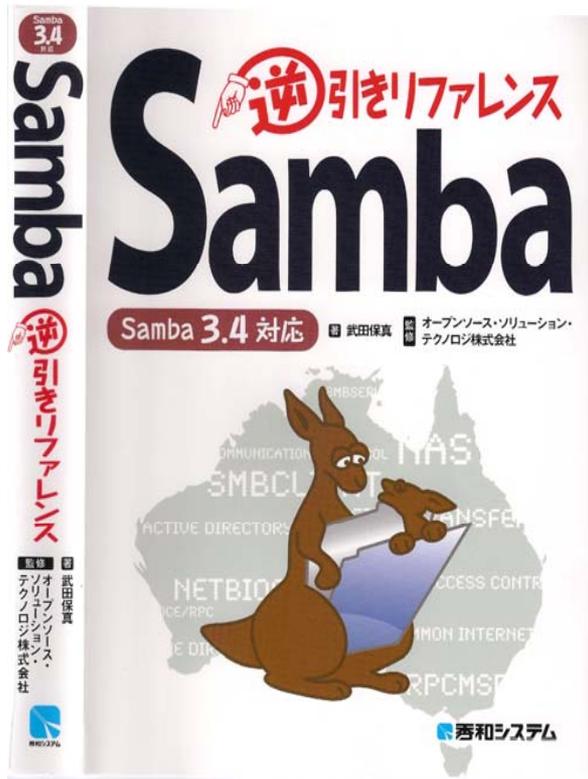
<http://itpro.nikkeibp.co.jp/members/ITPro/oss/20041111/152445/>

社員著作紹介

- ◆ @IT やってはいけないSambaサーバ構築:2008年版
- ◆ 日経コミュニケーション2007年11/15号から3回連載
Windows管理者に送るSamba活用の道しるべ
- ◆ 技術評論社 Software Design 2006年7月号
 - ネットワーク運用/管理 五輪書(ごりんのしょ)
 - 「巻:地の巻」Sambaファイルサーバ
 - <http://www.gihyo.co.jp/magazines/SD/contents/200607>
- ◆ 2006年5月 翔泳社 開発の現場 vol.005
 - オープンソース案件指南帖
 - 総論編:オープンソースの基礎知識
 - <http://www.shoeisha.com/mag/kaihatsu/>
- ◆ 2006年5月 技術評論社 LDAP Super Expert
 - 巻頭企画
 - [新規/移行]LDAPディレクトリサービス導入計画
 - <http://www.gihyo.co.jp/magazines/ldap-se>
- ◆ 2006年5月 IDG月刊Windows Server World 2006年3月、4月
 - 3月号:Shall we Samba?【お手軽導入編】
 - 4月号:Shall We Samba?【超本格運用編】
- ◆ 2005年10月 日経BP社 セキュアなSambaサーバの作り方
 - <http://itpro.nikkeibp.co.jp/linux/extra/mook/mook12/index.shtml>



Samba逆引きリファレンス【Samba3.4対応】



- 最新版 Samba 3.2～3.4 対応
- 豊富なSambaシステム構築実績を基に認証サーバ(ドメインコントローラ)機能、ファイルサーバー機能、ドメインメンバー機能の活用方法を詳細解説
- Samba/LDAPの日本トップエンジニア達による執筆及び監修
- Samba管理者のみならず、Active Directory 管理者も必見！

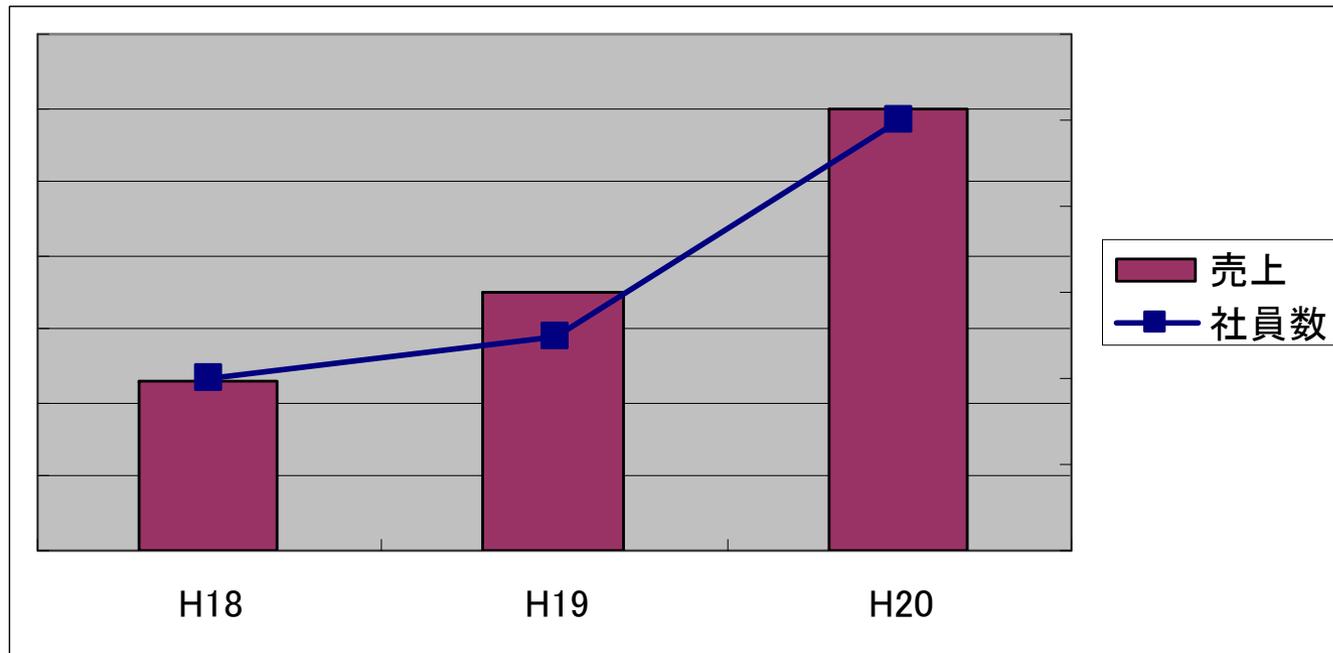
著者:武田 保真

監修:オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社

価格:定価 2520円

OSSTech 会社近況

- 皆様のおかげで4期目を迎えることができました。(決算期8月)
- 初年度から3期連続黒字、売り上げは年率約70%の成長率
- 社員も4名から10名へ、オフィスは4回移転し10倍の広さに
- 取引先約70社、導入ユーザ100社以上



Linux/OSSビジネスについて



OSSTech

- 不景気でもユニクロは儲かっているように、IT業界も勝ち組と負け組に分かれている
- 安くて良い物を提供できるベンダーが生き残れる
安かろう、悪かろうではビジネスにならない
 - 安い、早い、うまい→**安価、高性能、高機能、高品質**
- コスト削減が叫ばれる中、Linux/OSSが注目されている
- しかし、付加価値を考えずに安易にLinux/OSSに飛びついても儲けることは容易ではない
- Linuxビジネスは今後も伸びていくだろうが、OSに依存しないOSSも注目されてきている
 - Linuxだけでなく、UNIXやWindows上のOSSも伸びている
- Linux/OSSだから儲かるのではなく、安くて良い物を提供できるベンダーが生き残れる

- 「なんでもできます！」という時代は終わった
- 特化した技術や製品を持つことが重要
- 何ができるか、できないかをはっきりさせる
- OSSで人工ビジネスをやっても儲からない
(利益率の低いビジネスは難しい)
- OSSビジネスはサポートで稼ぐ！というのは甘過ぎる考え
- 海外のOSS製品を代理店契約を払って売るだけでは儲からない
(日本独自の付加価値をつけなければだめ)
- 無駄な広告費は使わない
- 今の時代安いことは必須だが、日本人は安いだけでは製品を選択しない(ライバルは高機能な商用製品)
- あくまで高機能、高品質を追求しないとビジネスにならない
(利益率の高いビジネスを追求すべき)
- **本当に優秀なエンジニアが必要**

- 最初のレベル3 (301,302) のベータテストでほぼ全員合格
- OSSTechのほとんどのエンジニアがLPICレベル3相当
- 弊社 佐藤が日本で一番最初に「LPIC-3 Specialty LPI-303 Security」に認定
- Linuxだけでなく、SunやWindowsの認定資格を持ったエンジニアも在籍
- どんなOS/OSSを扱えるエンジニアが揃っていることでビジネスの幅が広がり単価の高い仕事を獲得できる



LPIC「303 security」国内初の認定者、OSSTech佐藤文優の認定証授与式

- Linux以外、UNIX, Windowsにも対応する
- 認証統合やSSO(シングルサインオン)、ファイルサーバーなどのインフラビジネスに注力する
- OSSのサポートで稼ぐのではなく、OSS製品を開発し、販売する
- OSSを製品化する際の差別化は高機能、高品質を追求すること
- 自社でソースコードを開発し、修正まで行う
ゼロから作るのではなく、OSSを利用することで開発スピードとコスト削減を実現する
- エンジニアが楽しめて、成長できる仕事を事業の核とする
- ビジネスもできる(経営センスのある)エンジニアを育てる
 - 技術のわからない経営者や営業担当がOSSでビジネスを成功させることは容易ではない
 - **LPICや情報処理試験の受験料は全額会社負担**

OSSTech製品紹介

事例紹介



OSSTech

OSSTechの製品群(すべてOSSで提供)

原則Linux/Solaris/AIX共にRPMで提供

**製品化することで官公庁や大学の入札に入ることが可能
(機能証明や価格証明、代理店証明を会社名で作成)**

① Samba for Linux/Solaris/AIX

- ADの代替、高性能NASの代替

② OpenLDAP for Linux/Solaris/AIX

- 認証統合、ディレクトリサービス、シングルサインオンのインフラ

③ OpenSSO for Linux/Windows/Solaris

- Tomcat,OpenLDAP対応で高機能なシングルサインオン機能を提供

④ Unicorn ID Manager for Linux/Solaris

- Google Apps,ActiveDirectory,LDAPに対応した統合ID管理

OSSTechの製品群(すべてOSSで提供) 原則Linux/Solaris/AIX共にRPMで提供

⑤ Chimera Search for Linux

- アクセス権の無いファイルは表示されない全文検索システム

⑥ LDAP Account Manager for Linux/Solaris

- 管理機能の弱いOSSのLDAP/SambaにWebベースのGUIを提供

⑦ SSLBridge for Linux

- リモートからのWindowsファイルサーバアクセス機能を提供

⑧ Mailman for Linux/Solaris

- Google Appsのメーリングリスト機能を補完

⑨ Netatalk for Linux/Solaris

- UTF-8に対応したMac OS対応のAFPファイルサーバー

OSSTech製Samba採用・導入事例

●Samba for Linux導入事例

- **バッファロー株式会社様**
テラステーション、リンクステーション
- **スターティア株式会社様**
セキュアSamba
<http://secaresamba.digitalink.ne.jp/>

●Samba for Solaris10導入事例

- **北陸先端科学技術大学院大学様**

●Samba for AIX導入事例

- **国立病院機構様**

北陸先端科学技術大学院大学様要件

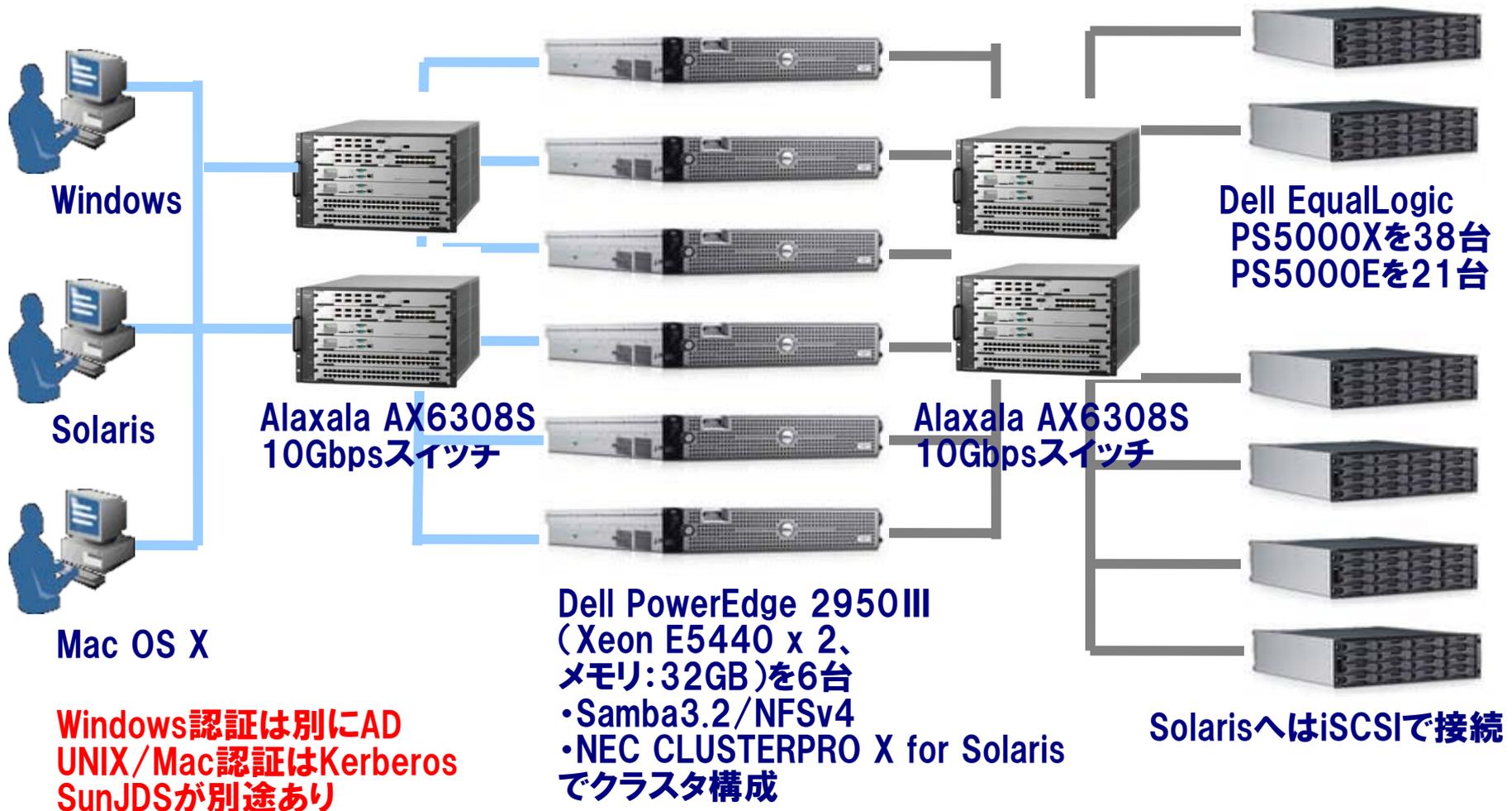
● 高速ファイルサーバ要件

- 利用領域約150TB以上
- Windowsクライアントだけでなく、UNIX,Mac OSにも対応
 - JIS X 0213 (JIS2004)への対応
 - WindowsはVista/2008にも対応
- UNIX (Solaris) 向けにNFSv4も提供
- 認証はKerberos認証
 - Windowsの認証はActive DirectoryのKerbers認証
 - UNIXはSolaris10でKerbers認証
- クラスタ構成とすること(停止時間は5分以内)

● 弊社のSambaや技術が採用された理由

- CIFS/NFSで同じKerberos認証が使える(高いセキュリティ)
- CIFS/NFSで同じACL(NTFS互換NFSv4 ACL) が使える(高いセキュリティ)
- 高性能(ZFSはLinux EXT3の倍の性能が出る)
- 高品質(安定したSolaris+ZFS、Linuxはスナップショット機能が貧弱)
- ソースコード修正までのサポート能力

北陸先端科学技術大学院大学様システム構成



② OpenLDAP for Linux/Solaris

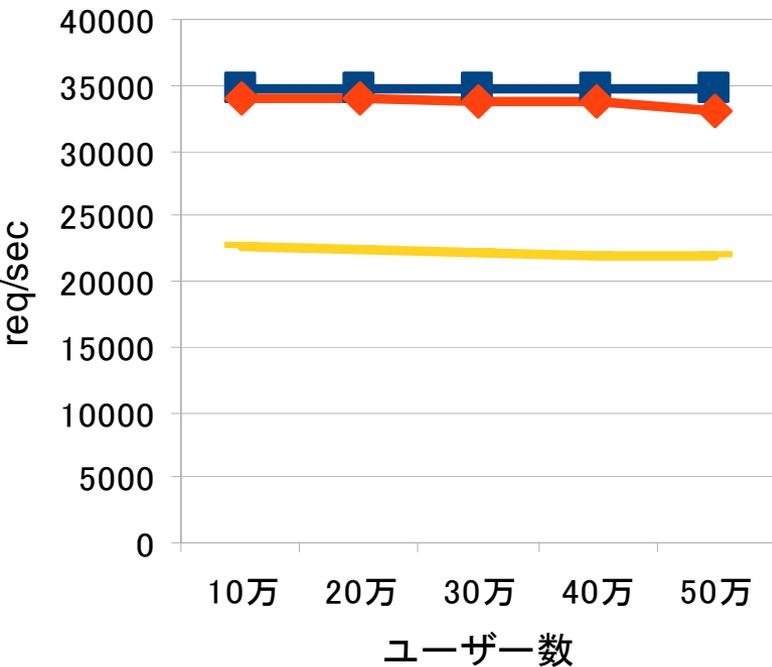
- OpenLDAP 2.4.21 for Linux/Solaris
 - マルチ・マスター対応(品質検証済み)
 - 50万ユーザでの安定動作を検証済み
 - キャッシュアクセスを独自改良し、高速化
 - 1秒間に認証2万4千、検索3万4千
 - BDB 4.8.24を採用し、高性能・高品質
 - 高速で安定したマルチマスタ・レプリケーション
 - Solaris10 / RedHatEL5 / CentOS5対応

商用LDAP製品の置き換えが可能

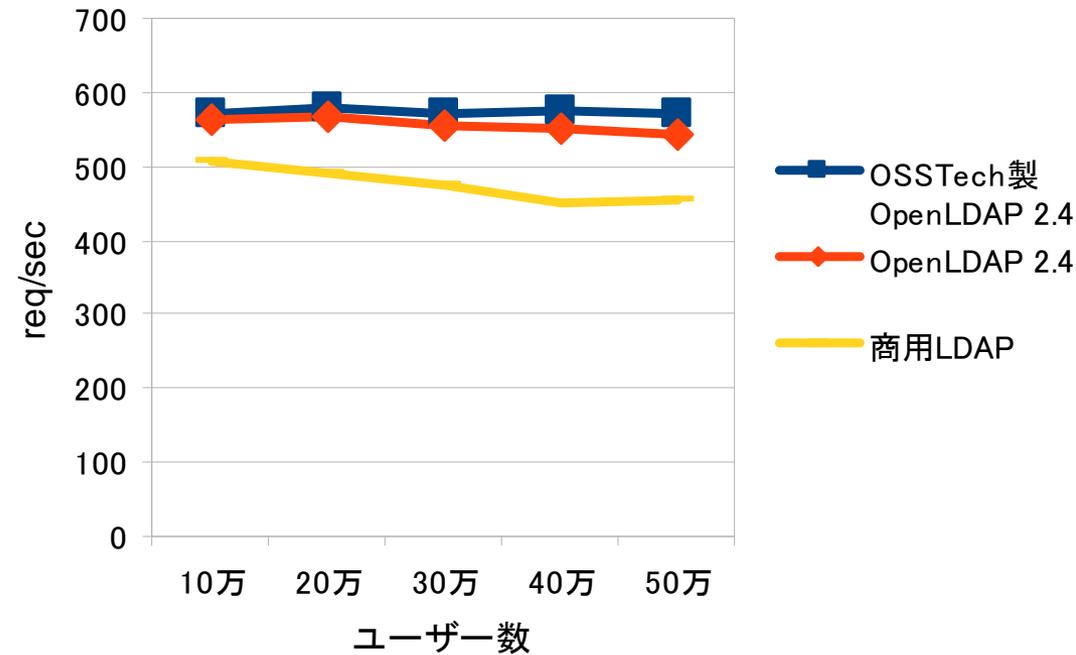
OSSTech製OpenLDAP vs 商用LDAP / オリジナルOpenLDAP

- 1秒間に検索3万4千、商用LDAP製品、オリジナルOpenLDAPより高速

LDAP検索性能



LDAPデータ追加性能



クラウドで消えるビジネスと残るビジネス
OSSで実現する
シングルサインオンと統合ID管理



OSSTech

クラウド・コンピューティングとOSSの普及

- 景気後退により、IT投資を含めたコスト削減が期待され、OSS(オープンソース・ソフトウェア)やクラウド・コンピューティングの導入が促進されています
- コスト削減が進む中、人員リストラも広がり、退職職員の情報持ち出しやシステムの不正利用防止のためのセキュリティ対策も急務となっています。

Welcome to IDC Japan お問い合わせ

 **IDC**
Analyze the Future

HOME | 調査サービス | 調査レポート | イベント | プレスリリース | 会社概要

プレスリリース一覧 | 海外プレスリリース

国内オープンソースソフトウェア利用実態調査結果を発表

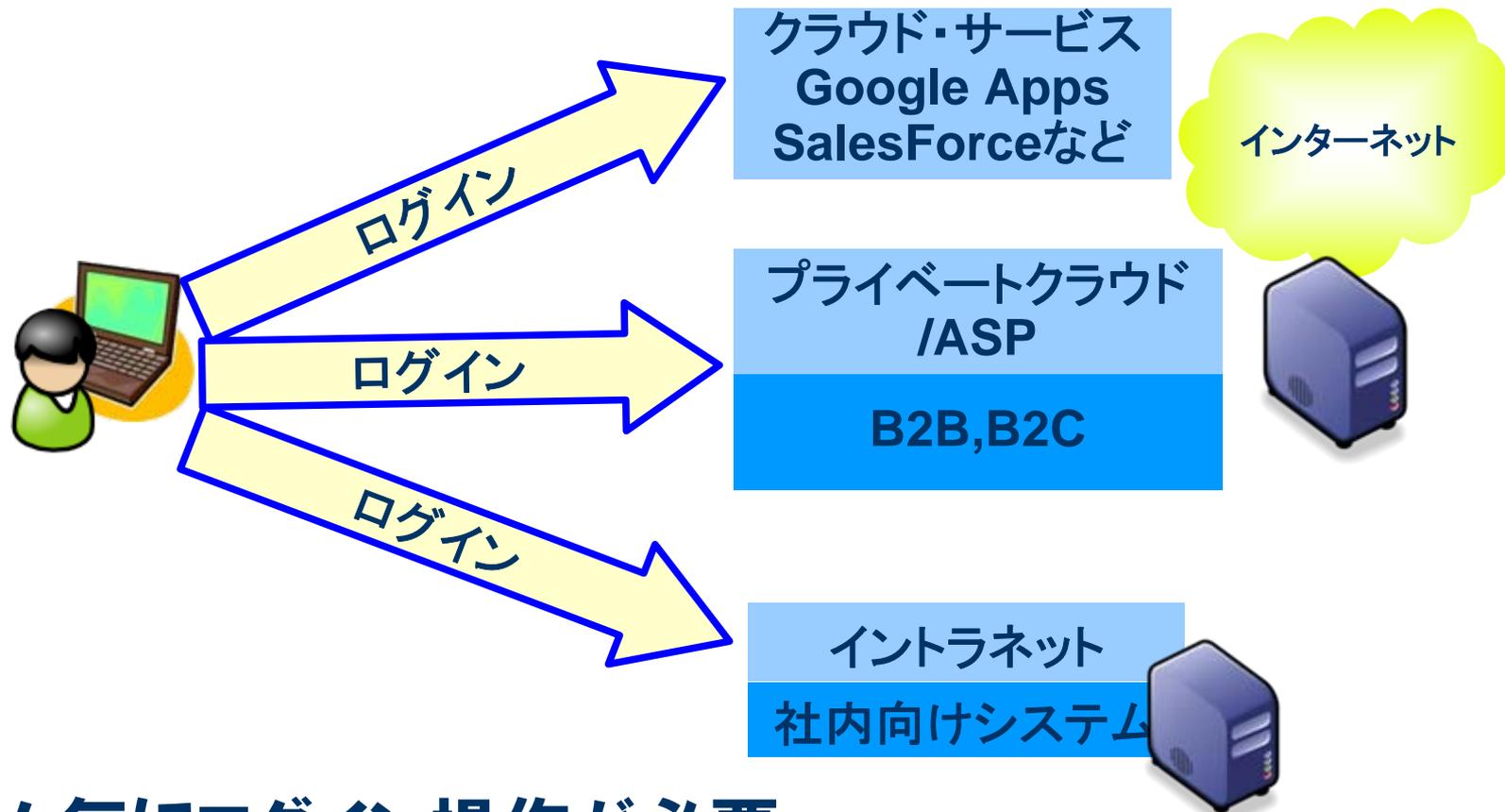
2009年10月15日
IDC Japan株式会社

- ・ オープンソースソフトウェア(OSS)を導入している国内企業は17.1%。具体的に導入を検討している企業(7.1%)の約半数は景気後退がきっかけ。OSSによるコスト削減を期待
- ・ Linuxやオフィスソフトなどデスクトップ環境へのOSS導入意向が高まりつつある
- ・ OSS業務アプリケーションに対する利用意向が高く、OSSの適用範囲はさらに拡大の傾向
- ・ サポート対応と将来性への不安が大きな懸念材料

- **クラウドで売上減少となるビジネス**
 - ユーザ課金／サーバー課金の高価なソフトやH/W
 - どんな会社でも利用する汎用的な業務アプリ
 - クラウド利用でコスト削減となるシステム
- **クラウドに影響しにくいビジネス**
 - 特定の業種でしか使われないアプリ
 - 機密情報のために社外に出せないデータがある業務
 - クラウド利用でもコスト削減とならないシステム
- **OSSでソフトウェアライセンス料を削減して、システム費用を下げないとすべてがクラウドにいつてしまう。**
- **自社でOSSを使ったクラウドサービスを開始する**

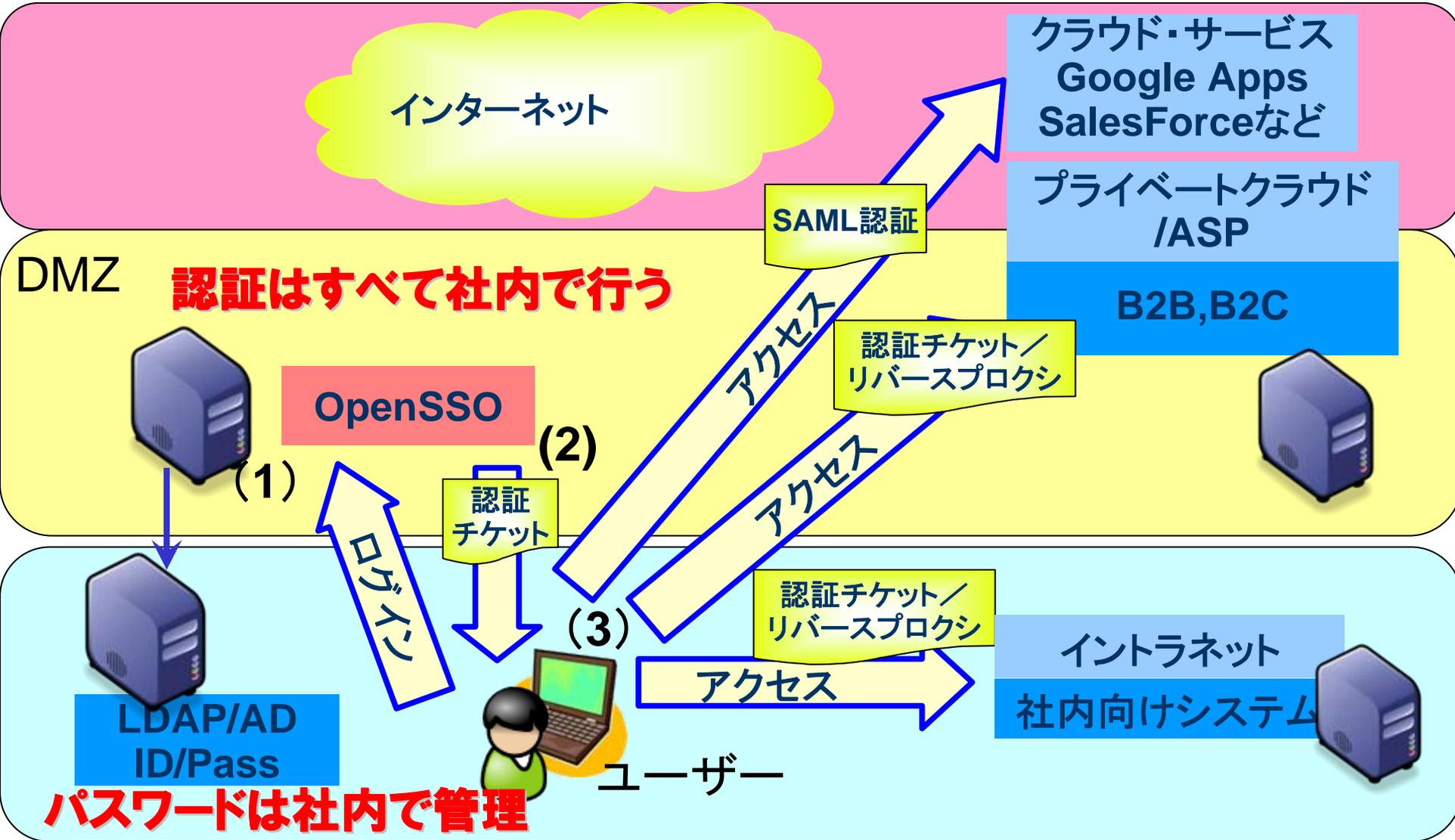
- OA用途のファイルサーバーはレスポンスが重要で機密情報が多いためクラウドへの移行はしばらくしない
(クラウドのストレージサービスはB2Bのデータ交換用が多い)
 - **Sambaによるファイルサーバは今後も増加する**
- IDとパスワードを管理する認証サーバもクラウドにはしばらく移行しない
(SNS向けのOpenIDなどは普及するが企業向けはSAML)
 - **SambaやLDAPによる認証サーバは今後も増加する**
 - **Samba4がActiveDirectory互換になると大ブレイクする！**
- クラウドサービスが増えることでシングルサインオンの需要が増加し、「**サービスはクラウドで、認証は社内で**」という考えが浸透していく
 - **企業向けの認証プロトコルとしてSAMLが普及している**
(Google Apps,Salesforceなど、他のSaaSも採用増加)

クラウドとイントラネットの混在化



- システム毎にログイン操作が必要
- クラウドにID / パスワードとパスワードを置く必要がある
(パスワードを社外に置くと不正ログインされる危険性が高い)

クラウドとイントラネットの融合化



SSO導入のメリット

● 一般ユーザ

- ユーザID・パスワードをいくつも覚える必要がなくなる
- ログインはOpenSSOに対して1回のみになる

● 開発者

- 同じようなロジックを何度もアプリケーションに組み込む必要がなくなる
- 暗号化やアクセス制御などの業務とは直接関係のないロジックに頭を悩ます必要がなくなる

● 管理者

- 認証は社内で、パスワードも社内で一括管理
- パスワード忘れへの対応が楽になる
- 監視や監査が一箇所で行える

③ OSSTech版 OpenSSO製品パッケージ

- OpenSSOサーバープラットフォーム
 - Red Hat Enterprise Linux 5 / CentOS 5
 - Windows Server
- 対応LDAPサーバー
 - OpenLDAPに対応（OpenSSO用スキーマを提供）
- 対応Webコンテナ
 - Apache Tomcat 6（Tomcatで発生する問題を解決済み）
- Policy Agent 動作環境
 - Apache HTTP Server
 - Apache Tomcat
 - Windows IIS (.Net)

④ 統合ID管理



Unicorn ID Manager

ユニコーンIDマネージャー

機能概要

Active Directory, OpenLDAP, Google Apps, Yahoo!メールなどのユーザーID管理を統合

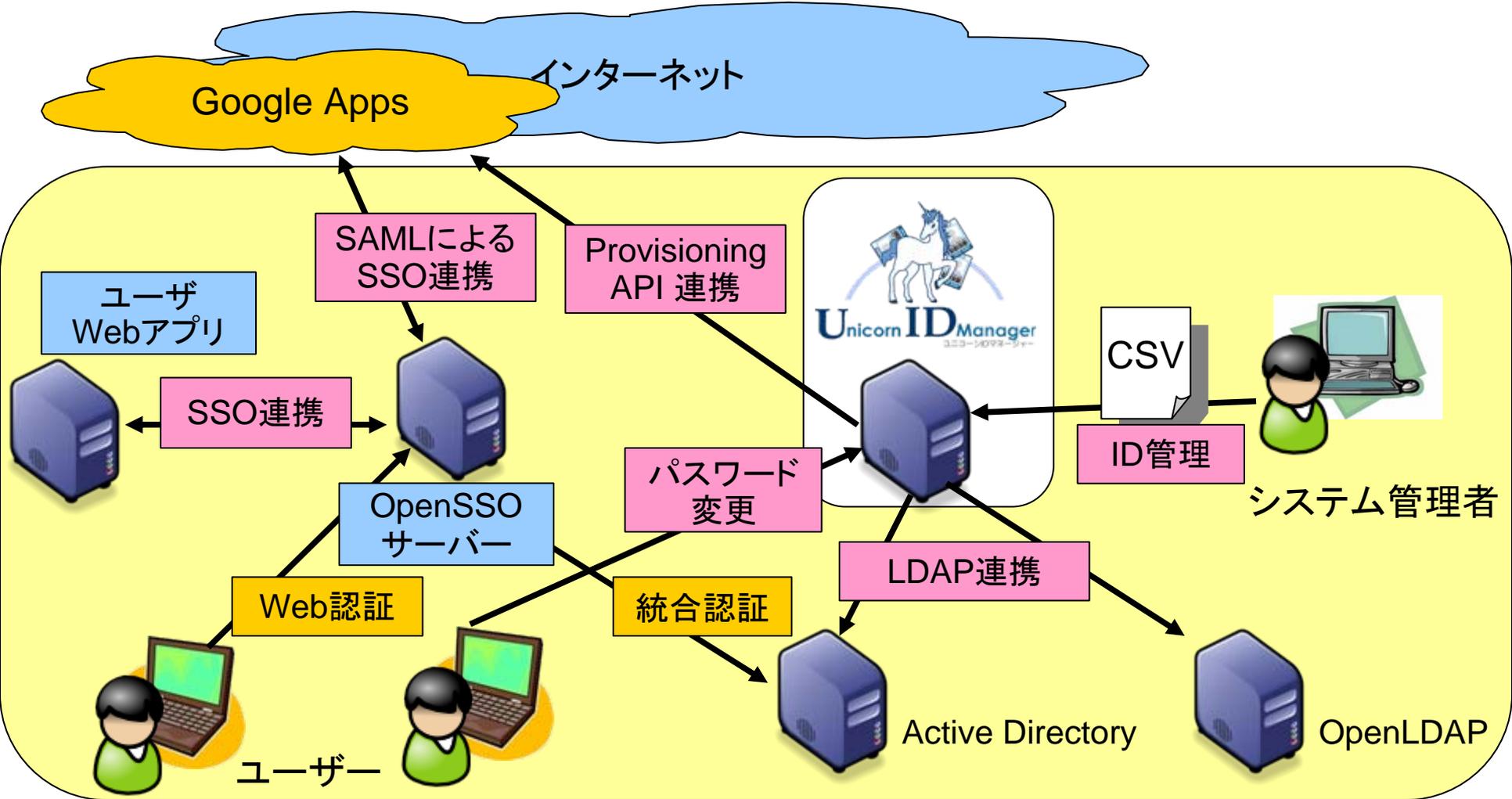
※Yahoo!メールのID連携についてはご確認ください

Webブラウザから、CSVファイルをアップロードして各種操作を実施

ユーザーのパスワード同期用Webサイトを提供



ActiveDirectory/LDAPとGoogle Appsを連携し、シングル・サイン・オンを実現

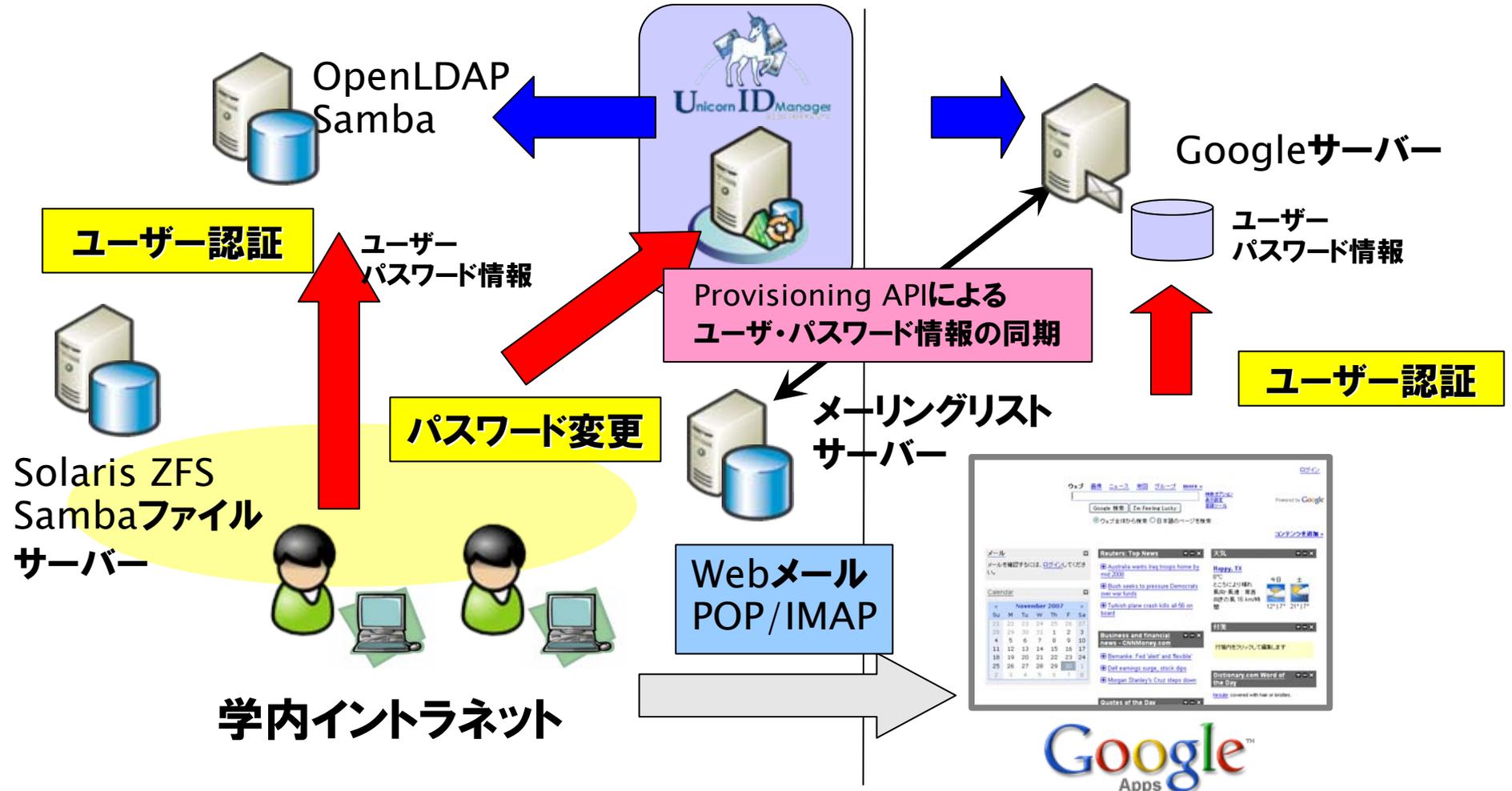


導入事例：**湘南工科大学**様

- メールシステムとしてGoogle Appsを採用
- OpenLDAP、SambaによるWindowsドメイン認証
- Solaris 10+ZFS+Sambaによるファイルサーバー構築
- Uncorn ID Managerを使ったSamba/LDAP/Googleユーザーの統合ID管理
- Webからのパスワード変更でLDAP/Samba/Google Appsのパスワードを一括変更

導入事例: 湘南工科大学様

- Samba+LDAPによる認証サーバー、ファイルサーバー
- Unicorn IDMによるユーザーアカウントの認証統合

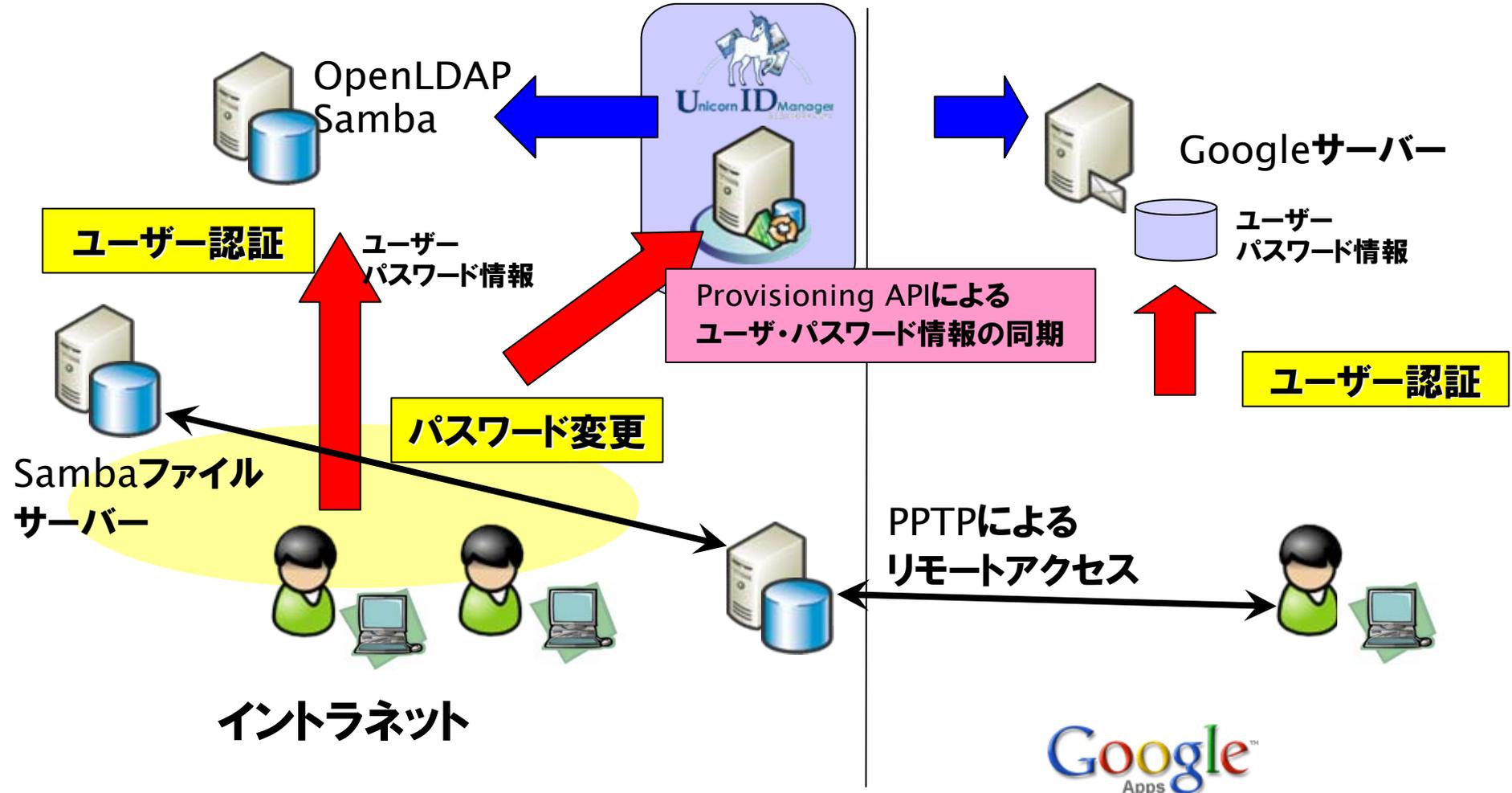


導入事例：**株式会社ITコア**様

- OpenLDAP、SambaによるWindowsドメイン認証
- Google Appsを利用中
- Uncorn ID Managerを使ったSamba/LDAP/Googleユーザーの統合ID管理
- PPTPを使ったリモートからの社内アクセス
Windowsクライアントへ特別なプログラムインストールが
必要ない
- サーバーはVMwareを使った仮想化によりコスト削減

導入事例：株式会社ITコア様

- Samba+LDAPによる認証サーバー、ファイルサーバー、PPTP(すべてVMware上)
- Unicorn IDMによるユーザーアカウントの認証統合

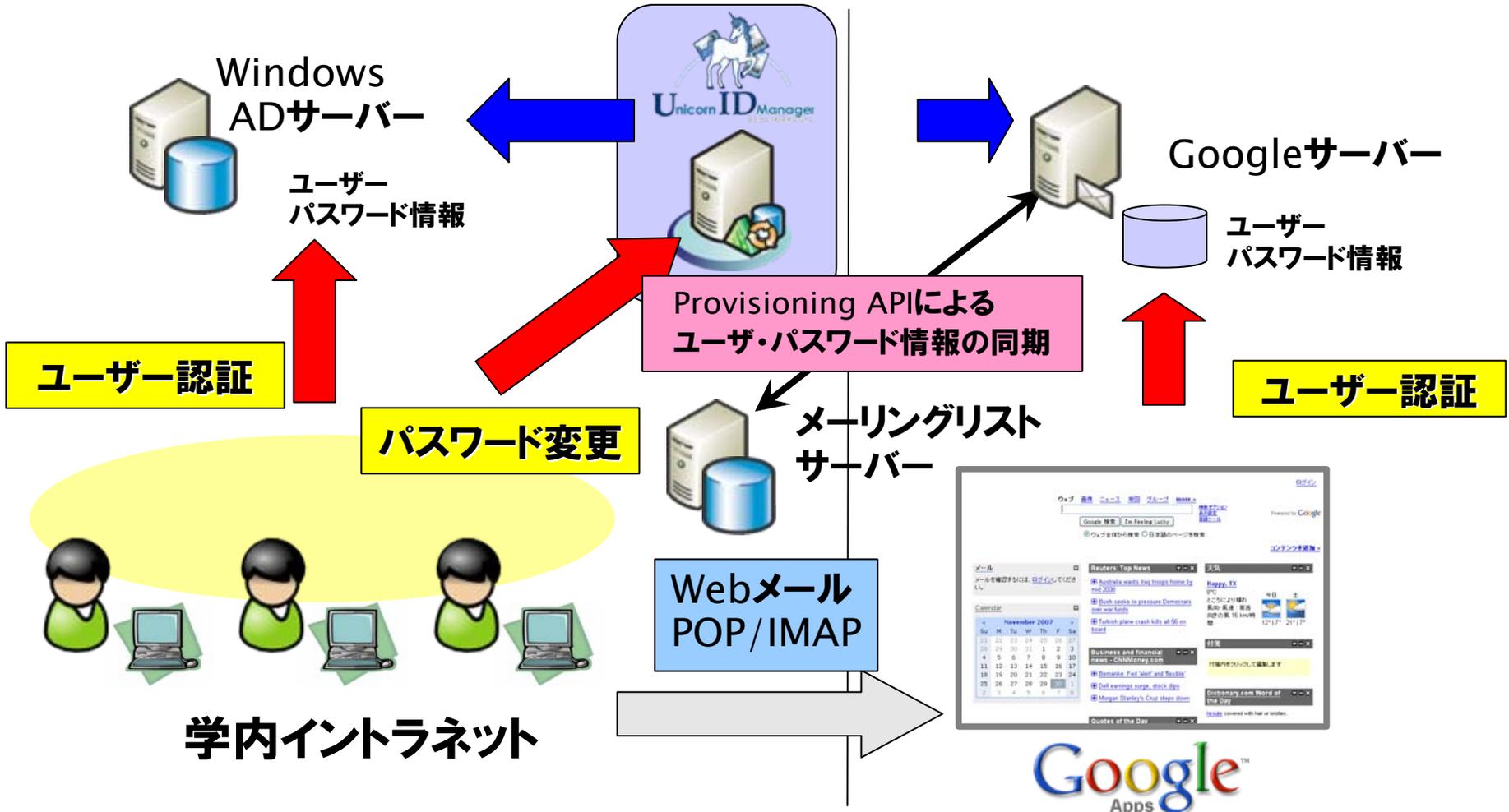


導入事例：**北海道武蔵女子大学**様

- Google Apps Education Edition**導入**
- Unicorn ID Manager**による**Windows Active Directory**ドメイン**とGoogle Apps**のユーザー一括管理**
- **メールングリストサーバー(Mailman)の継続利用**

導入事例：北海道武蔵女子大学様

Unicorn IDMによるユーザーアカウントの認証統合



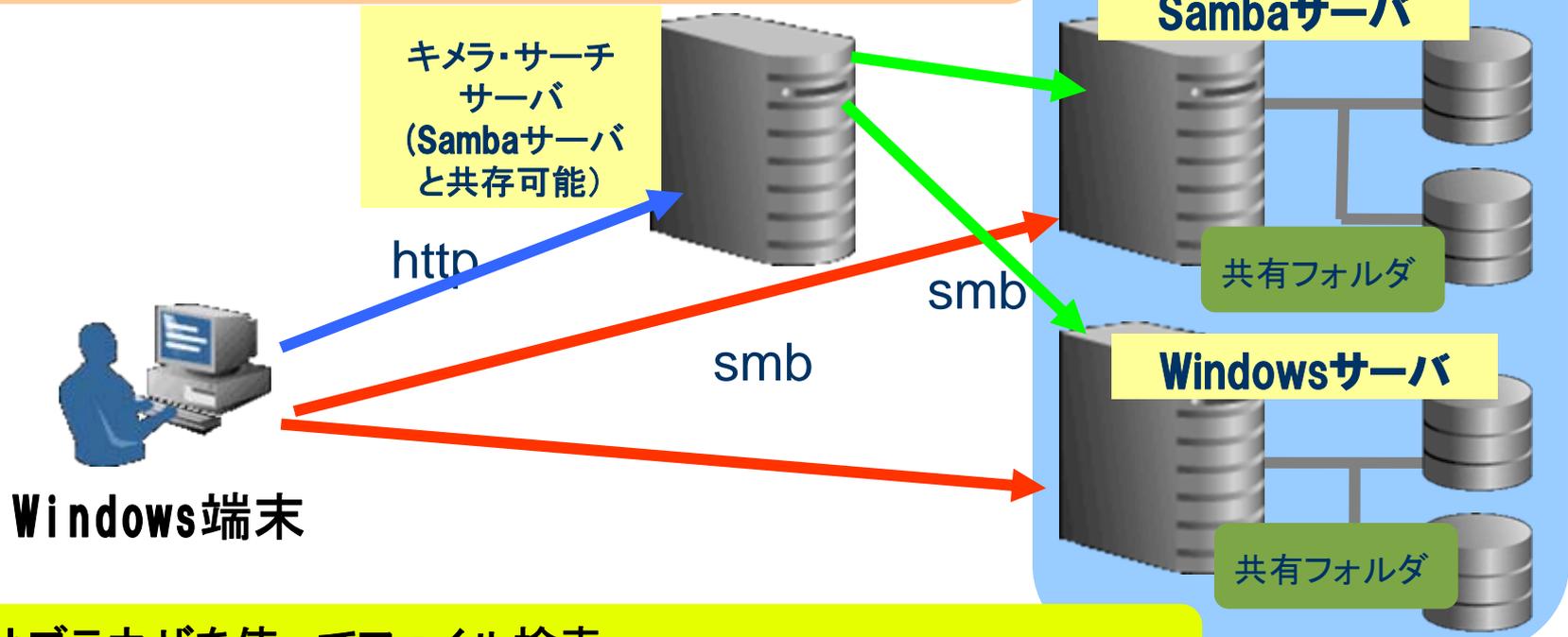
オープンソースの全文検索システム Chimera Search: キメラ・サーチ

Windowsファイルサーバーのアクセス権対応
アクセス権のないファイルは検索結果に表れない



キメラ・サーチ概要図

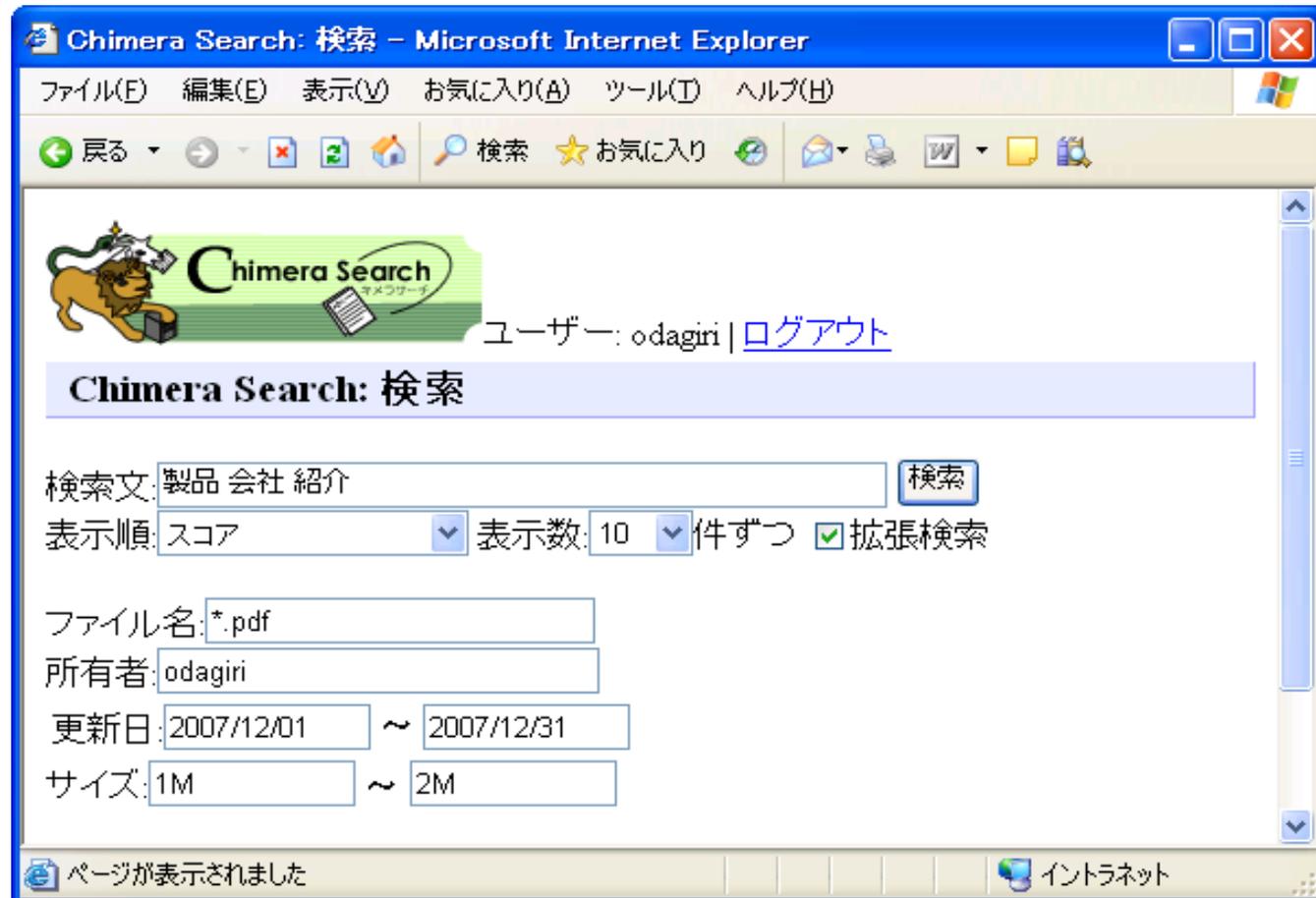
- 定期的にファイルサーバをアクセスし、インデックス作成
- 2回目以降は更新のあったファイルのインデックスのみ再作成
- アクセス権のないファイルは検索結果に表示しない



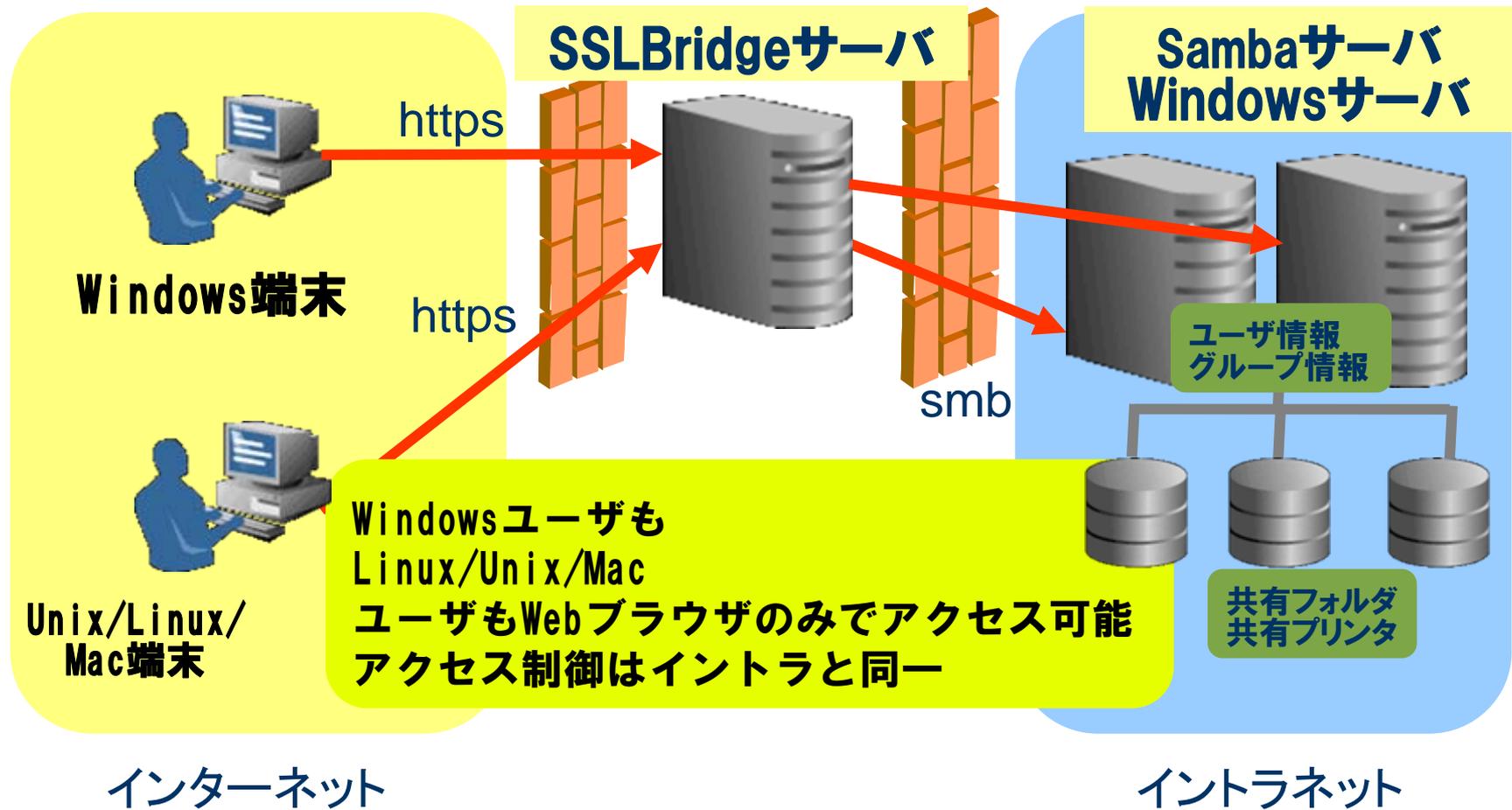
- Webブラウザを使ってファイル検索
- リンクをクリックすると共有上のファイルを直接開いて更新可能

キメラ・サーチ 導入事例

- **バッファロー株式会社様** テラステーション、リンクステーション
- **嘉悦大学様**

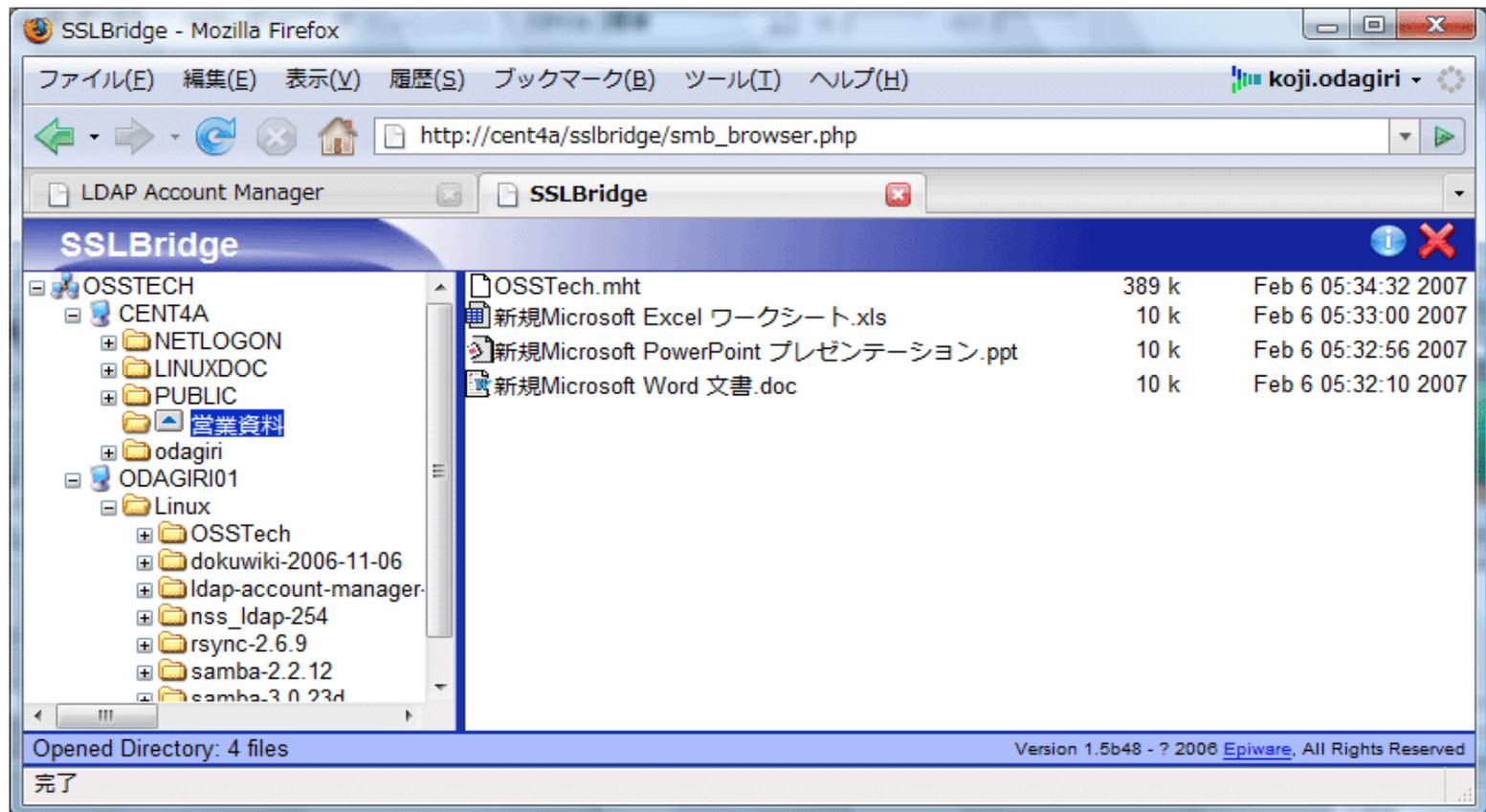


SSLBridgeによるリモートアクセス



SSLBridge 導入事例

- スターティア株式会社様:セキュアSamba
<http://secaresamba.digitalink.ne.jp/>
- 嘉悦大学様



今後の製品計画

- 今後もオープンソースベースの製品を増やしていきます。
- ソースコード修正まで行う日本品質を追求します。
- Samba3.5によるSMB2.0対応、GFSクラスター対応を計画中
- Samba4製品化 (Active Directoryは不要) に期待ください。

**Samba,LDAP,認証統合,シングル・サイン・オンなら
OSSTechへ**

お問い合わせ info@osstech.co.jp